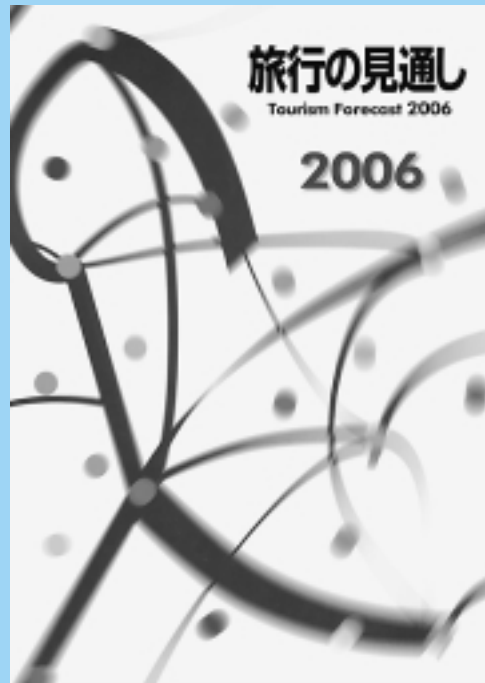


# 旅行の見通し2006

旅行者動向の趨勢を把握し、その調査結果を広く公開することを通して旅行産業界の発展に資することを目的として毎年発刊している調査レポートである。

内容は、これまで十数年にわたって継続的に実施してきた「観光業界を代表する方々を対象にしたアンケート調査」結果を中心としており、調査結果の経年変化をもとにした旅行市場の局面の解説や、アンケート回答者個々の旅行市場の見方を具体的な数値や提言をもとにとりまとめている。

● A4判 36頁



## ■担当者

塩谷英生 安達寛朗

## ■目次

1. 観光業界を代表する方にきく「2006年の旅行の見通し」アンケート調査結果
  - (1) 観光業界がおかれた局面
  - (2) 旅行市場の見通し
  - (3) 2006年観光振興のための提言
    - ① 「わたしの行動計画」
    - ② 「提言－誰が何をすべきか」
2. 観光業界を代表する方に聞く「2006年の旅行の見通し」アンケート 回答一覧
3. 調査の概要

調査対象：観光業界を代表する企業・団体の代表者等  
調査方法：郵送による筆記調査  
調査期間：2005年11月2日～12月6日  
調査内容：「観光産業の局面(2005年及び2006年)」  
「観光振興のための提言」

配布数：292件

回答数：153件

## ■頒布料

3,150円（税込）